

# No.181 広汎子宮全摘の手術を受けられる方へ

ID  
@PATIENTID

氏名  
@PATIENTNAME 様

経過 月日	入院当日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術1日目	手術2日目	手術3日目	手術4日目	手術5～6日目	手術7日目	手術8日目～退院前々日	退院前日	退院日	
説明と 指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>★以下の点について説明します                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・病棟内の説明</li> <li>・病室内の説明</li> <li>・点滴についての説明</li> </ul> </li> <li>★書類の提出をお願いします。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診表</li> <li>・手術同意書</li> </ul> </li> <li>★手術の説明・オリエンテーションがあります                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人、家族への説明(担当医より)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→(あり・なし) 説明時間( : )</li> </ul> </li> <li>・手術前オリエンテーション(看護師より)</li> <li>・術前訪問(麻酔科医)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★御家族の方へ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい。</li> </ul> </li> <li>・手術中は手術検査棟4階の手術室横にある『家族控え室』でお待ち頂きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★御家族の方へ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術終了後、患者様と一緒に病室まで戻ります。</li> </ul> </li> </ul>	<p>手術後ベッド上で動かないことで「深部静脈血栓症」や「肺塞栓症」という合併症を引き起こす可能性があります。合併症を予防する為に</p> <p>①手術室で血栓予防の機械を足につけます ②足が動くようになったら、両足首の曲げ伸ばしをしましょう ③なるべく早くに歩き始めましょう</p>				<p>手術時間は 時 分頃 です。</p>		<p>手術後は、退院後の生活の説明をします。</p> <p>夕方に入院会計概算をお渡しします。</p>			
処置 や 治療	お臍の処置をします。  リストバンドを装着します。		<p>酸素は麻酔科医の指示があるまで行います。</p> <p>血栓予防のための機械を足に装着します。</p>	<p>背中に入った痛み止めの管を抜きます。</p> <p>歩行が出来れば血栓予防の機械を外します。</p>			創部の確認をします。	<p>《退院の手続きについて》 退院日の朝 スタッフステーションで、入退院通知書と診察券を受け取り、入退院窓口で退院手続きをして下さい。 会計終了後、退院手続き完了通知書を、スタッフステーションに</p>					
飲み薬 や 点滴	今まで飲んでる薬がありましたら、お知らせ下さい。確認のため、薬を飲んだ後の空袋は残して置いてください。 眠れない様でしたら早めに看護師にお話下さい。		手術後2日目の夕方まで点滴があります。(3日目までであることがあります)						<p>→</p>				
検査	手術に備え、検査がある事があります			朝 採血があります。			朝 採血があります。		朝 採血があります。				
検温	入院時に身長、体重、体温、脈拍、血圧などを測定します。	手術前に検温、血圧測定を行います。	適宜 検温、血圧測定を行います。	1日5回です。	1日3回です。				1日1回です。				
安静 活動	特に制限はありませんが、病棟を長時間離れる際は、看護師に声をお掛け下さい。		横を向いたり、足を動かすことは出来ます。	朝から頭を挙げられます ベッド上で自由に体を動かしましょう。 目標は歩行することです。	院内での制限は特にありません。								
食事	手術前日の夕食まで食べられます。手術前日の夜9時以降は、食べられません。  医師から経口補水の許可がある方は翌日指示された時間まで飲水ができます。(別紙参照)	朝から食べられません。		排ガスがあればお水を飲めます。	朝より流動食が開始となります。食事は徐々に食あげしていきます。(お腹の状態により変更の可能性があります)								
排泄	手術前々日( / ) 21時ピコスルファートナトリウム5ml内服 手術前日( / ) 午後 マグネシウムP内服 21時ピコスルファートナトリウム5ml内服	朝6:00～7:00の間に浣腸があります。	手術室で、尿道の管が入ってきます。						尿管の管を抜きます。管が抜けたら尿量を測定します。方法は看護師が説明します。(また、残尿の測定も開始となるため、排尿毎にスタッフへ声を掛けてください)				
清潔	お臍の処置をした後にシャワーに入ってください。 爪は切りましょう。 ※ジェルネイル等をしている方は、入院日までに落として来て下さい。	朝、洗面を行って下さい。 化粧はしないで下さい 義歯・指輪・腕時計・ヘアピン・コンタクトレンズ・眼鏡やピアス・ネックレスなど外しましょう 髪の毛の長い方は、1つにまとめて下さい。	夜の洗面はお手伝いします	朝の洗面はお手伝いします。 日中、体を拭き着替えを行います。	日中に体を拭く手伝いをします。	希望時体を拭く為のタオルをお渡します。ご自分で体をお拭き下さい。	排泄用のチューブバック抜去翌日よりシャワー浴ができるようになります。						
その他	★準備して頂くもの 前あきの膝丈まである寝巻き、T字帯(1枚) 腹帯(1枚) 生理用ナプキン(夜用)	★手術室へ持参する物 前あきの寝巻き、T字帯、腹帯、ナプキン 各1枚ずつ	傷口の近くから排泄用のチューブバックが入ってきます。					排泄用のチューブバックの量や性状を観察しながら、医師にて抜去します。					

\* 患者様の状態などにより、予定が変更されることがあります

東京医療センター

婦人科3A病棟

2015.12.12改訂 (No. Ver.2)

皆様へのお願い  
点滴・採血などの際、お名前をフルネームで名乗って頂きます。